

# 高橋剛商会ニュース



(株)高橋剛商会  
〒170-0002  
東京都豊島区巢鴨  
2-16-4-203  
TEL 03・3576・5811  
FAX 03・3576・5815  
フリーダイヤル  
0120・76・5812

お客様・販売者・メーカーの **絆** となる情報交換誌です。

## お気づきになりました? このニュースレターの“タイトル”が変わりました。

平成24年1月号(通算80号)から  
『高橋剛商会ニュース』  
という名前にさせていただくことになりました。

ニュースレターの創刊は平成16年7月28日。7年半の間ほぼ毎月(毎年12月を除き、11回発行)お届けさせていただきました。

当初は「バランスα」だけしか商品アイテムのない期間がしばらく続きました。その後「高橋剛と仲間たちのお米」「基礎化粧品ジェンティール」「真室川の芋の子鍋セット」と商品数が増え、毎号ご紹介する情報の分野も、健康・食・農業・美容・ペット等

へと広がってまいりました。

こうして旧タイトル(バランスαニュース)では、発信する内容とマッチしないケースも増えてきましたので、新しい年に変わるこのタイミングで、弊社名を冠した名前に変えさせていただくことにしました。

名前は変わっても、  
“自然農法と健康を結ぶ(あまり知られていない)情報をお届けする”

という基本姿勢は変わりませんので、引き続きよろしくお願いたしますね。

## “放射能除染はオレが天から与えられた最後の大事な仕事だ!” ～闘う高橋剛の行動哲学～

昨年8月8日、福島県広野町役場前の学校田(農業実習用の田んぼ)に散布された「バランスα」活性液は、1ヵ月半後には土壤中のセシウムを90%除去しました。

この結果に注目した同県大熊町(事故原発所在地)

では、昨年12月に完全立入禁止地域内で、役場職員自らが「バランスα」を使用して散布試験を行いました。現在セシウム等の放射性物質の、時系列検知量変化を計測中で今年度内に分析結果を公表することになっています。

しかしながら、広野町の除染試験実施までには、随分と紆余曲折がありました。

第一に

“放射性物質は、放射能を放出しきるまでは、その物性を変えない”

という物理学上の定説の壁があります。

しかもその物性変化を

“微生物が短期間で周囲に影響を与えずに行う”

という仮説は「とんでも科学」以外の何物でもないと否定されました。

さらに、「バランスα」と同じEM(有用微生物群)技術を利用した方々の除染試験で思わしい結果がでず(にも関わらずその結果を誇大公告したので)、除染を管轄する行政の方々からは、

“EMならお引取り願いたい”

と冒頭から釘をさされました。

仕方なく高橋剛は、

“これはEMではなく「羽黒微生物」(バランスα)という全く別のものである”

という苦しい説明をしたそうです。



高橋剛は、今回の「バランスα」による放射能除染を、これまで一切の対価をもらわない完全ボランティアとして行ってきました。

年末の一段落したところで、改めて高橋に今回の放射能除染に乗り出した意図と、今後の目標について聞いてみました。

そもそも高橋会長（高橋剛氏は弊社の会長でもある）は、どうして今回の放射能除染という難題に取り組もうと思われたのですか？

高橋 政府も東電もマスコミも放射能の危険を叫び、住民を避難させるだけで、一向に放射能除染に手をつけようとしないうちに、かなり頭にきていた。

最初から“放射能は消せない”という前提で、汚染された土壌をよそへ移す話ばかりしている。だけど狭い日本でどこに汚染土壌を預かってくれるところがあるって言うんだ！

昔、微生物の勉強を必死になってやったころ、広島や長崎の被爆地で、酒や味噌の醸造に携わっていた人間は、放射能の身体への被害がすごく小さかったって話を小耳にはさんだことがあった。

だから、いろんな発酵微生物の宝庫の「バランスα」を使えば、土壌を動かしたりしないで、除染できる可能性があるように思えた。そう思いついたら、居ても立ってもいられなかったな。

でも、実際に試験施工を実施するまでには随分紆余曲折があったと聞いていますが。

高橋 ああ、（上述のように）いろいろあったよ。でも、オレは学者じゃないから理屈を上手に語ったり、事前データを出したりはできねえ。

ただ直感で、「バランスα」をうまく活性化すれば、セシウムは微生物たちが取り込んでくれる、という確信があった。

だから、四の五の言わず、とにかくやらせてくれ、それで失敗してもおたくたちには全然迷惑はかけないからって、粘りに粘った。

結果は、1ヶ月でセシウムは90%減らせ

ることができた。同時に地表の空間線量（放射能値）も落ちているから、「バランスα」で放射能の影響を抑えることができると証明されたわけだ。これには役所の方々も心底驚いたようだ。

この年末に行った大熊町の除染試験はどうだったのでしょうか。

高橋 こっちは完全立入禁止地域で、大熊町の役場の方々が羽黒（山形）まで「バランスα」活性液を取りに来て、自分たちで休耕田に散布してくださった。土壌分析は東北大学理学部で行うそうだ。

結果が出てくるのは、来年（今年）の1月末以降だそうだが、楽しみだな。

これからはどのような活動をされるおつもりですか。

高橋 放射能除染は待ったなしだ。「バランスα」の散布が完全除去かどうか、そういう理論的なことは、学者先生方にお任せするとして、大事なものは、まず散布して、土壌中のセシウム値や放射線量を落とすことだ。

福島市内では、部分的な高濃度地域（ホットスポット）がたくさんあって、それが影響して農産物が出荷できないでいる。

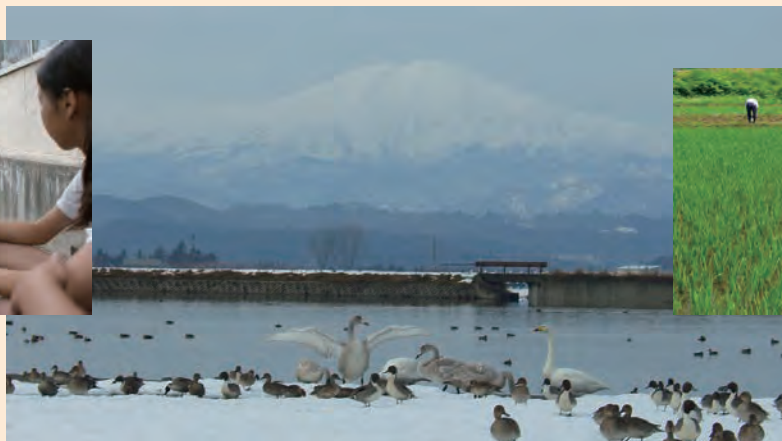
同じ農業生産者として、彼らのために農地の除染にはとにかく協力したい。

そして何より一番心配しているのは、子どもたちの健康への影響だ。子どもが住んでいる地域から協力要請があれば、何を措いても飛んでいくつもりだ。

今、被災地は雪が積もって、すぐに散布活動を始めるのは難しい。雪解けを待って除染を再開したい。そのころには、大熊町の分析結果もでてくるだろう。



東京の小学校で子供たちに田植えを教える高橋剛



山形県真室川町の清流で越冬する野鳥たち



真室川町の子供たちによる田んぼの生き物調査

## スタッフの 語り初め (かたりぞめ)

“信頼できる農業生産者を支援し、お客様との距離を縮め、農業生産物が切り結ぶ絆を構築すること”

3.11は食料の自前調達が極めて難しいことを思い知らせてくれました。危急の事態に、信頼できる生産者と強い絆を持っていることが、どれほど大切かを、私どもは首都圏のお米販売所から一斉にお米が消えた時に、それでも山形の皆さんが徹夜でお米を東京の弊社事務所に運びこんでくれたことで、お米の宅配を切らず続けることができたときに痛感しました。

今年は、全国の心ある誠実な農業生産者の販売活動を支援しながら、私どものお客様を核として、生産者と私たちが相互に“信頼”を育て上げるコミュニティを作っていきたい、そんな夢を描いております。



高橋剛商会代表／米・食味鑑定士 平城匡史



スキンケア商品プランナー 目黒逸幸

### 「キレイで元気」

みなさんこんにちは!乙女座、O型の目黒です。  
あなたのお肌だけでなく、心や人生にもハリとうるおいをお届けする。  
キレイと元気を實現する。これが私の使命です。  
お互いに顔が見えない、声だけ、文字だけのお付き合いかもしれませんが、  
あなたの豊かな人間関係の1人に私を加えてください。

### 「100回の笑顔」

メーカーやブランドの垣根を越えて  
スキンケア効果を高める化粧品の選び方・使い方のコツを  
お教えします。

お肌には、人それぞれに個性があります。  
肌個性に合わせてアドバイスさせていただきます。

『こんなこと聞いたら笑われるかしら。』  
『今さらこんなこと聞けないわ。』  
などと自分にブレーキを掛けないでくださいね。

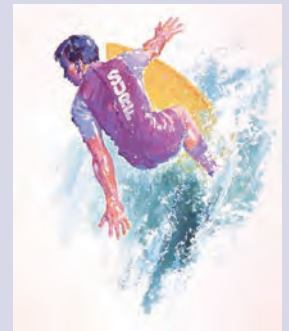
「同じことを100回きかれても笑顔でお答えします。」  
遠慮なくお気軽にお電話ください。

あなただけの専属アドバイザーと思ってご相談ください。

大切なお客様をお迎えするために、  
気持ちよくお買いものをしていただくために、  
特別な感動体験を味わってもらうために、毎朝  
の掃除は欠かせません。  
電話だから、ネットだから、どうせ見えないん  
だから、  
などという言い訳は大嫌いです。



サーフィンに夢中だった20代の頃。  
今は週2回水泳で体を鍛え、  
しっかり自己管理しています。



あらためまして、新年明けましておめでとうございます。  
今年もお肌大好き、上田房鼓です。

皆さま、お肌の調子はいかがですか?  
この時期は乾燥が辛いですね・・・、でも、脂っぽさも気になりますか?  
一つ改善するとまたひとつと出てきて、いつまでも悩みはつきないものですね。  
私も美肌に向けて焦らず、のんびり、でも間違ったスキンケアをしないように気を付けています。

悩みはそれぞれ違っても、実はつながっていることもあります。  
意外と自分の悩んでいない、他の方のお悩みが、自分の悩みの解決に  
つながることもあるので、これからご紹介していく内容が、皆さまのお  
悩みの解決につながるものになればいいなと思っています。

お肌の改善はどうしても時間がかかりますよね、だからこそ、一人より  
皆さまと一緒に悩みも共有できたら、心強くて絶対に乗り越えられるよ  
うな気がしています。そして、美肌だけではなく、健康美も一緒に手に  
入れましょう!



それでは、本年もどうぞよろしくお願い致します。

# 乾燥が一番の原因なのに気づいて！

皆様、お肌にどんなお悩みがありますか？

圧倒的に多いのは乾燥でしょうか。

他には混合肌だったり、脂性肌、毛穴の汚れや開き、くすみ、シミ、シワ…。

細かいところでは色ムラやキメ、細かな吹き出物と、悩みはつきませんね。



これらを解決するのに、どのようなケアをされているのでしょうか？

ヒアルロン酸やコラーゲン、最新の保湿成分が多量に含まれたもの、オイルコントロール、スクラブ、美白溶剤の入ったケア商品、栄養成分のたくさん入っているクリームやパックですか。

たくさんお手入れをなされて、きれいなお肌に近づくことができましたか？ もしかすると、あまりスキンケアに手を掛けない方や、男性の方が断然きれいだったりしませんか？

あるいは顔より手を掛けないボディのほうがスベスベだったり…。

今はたくさんの情報が耳に入り、どれも正しいように聞こえてしまいます。最新の技術に目が輝いてしまうのはとってもわかります。魅力的で夢のようですね！

しかし、昔の方々の肌がきれいではなかったかというとうちはありませんね。とてもきれいなお肌のおばあちゃんを私はたくさん見てきました。それは最新の技術を使っていなくても、きれいを持続できることを教えてくれます。

じつは、お肌の悩みは乾燥対策をしっかりされると、改善されるものがほとんどです。

このとき重要なのが、どのようなケアアイテムを使うかですが、

たくさんあって、どれを選んだらいいのかわかりません。

それを知るには肌の仕組みを理解することが大切になります。



お肌には、表皮・真皮・皮下組織とあり、表皮にある角質層とその一番外側にある皮脂膜が合わさったものをバリア機能といい、外部からの異物を感知し、入ってこないよう守ってくれます。

これが何らかの原因で壊れ始めると、肌はささくれの状態となり、なくなった角質を必死に作ろうとします。

しかし、通常よりも早く表面に出てきてしまうため、まだ水

分や栄養が十分でない弱いお肌で、水分が逃げて乾燥が始まります。そして急に水分を取られた肌を守ろうと、水分の代わりに皮脂を過剰に出し始めるのです。これが混合肌を招く原因です。

このお肌のバリア機能は、美肌を保つのにとても重要なんですね。では、この大切なバリア機能を壊してしまうものは何でしょう？

## 《お肌のバリア機能をこわす成分や行為》

### ① 合成界面活性剤

(乳液など、水分と油分を混ぜるのに使われます)



### ② 合成ポリマー

(最近流行のジェルタイプのものによく使われています)



### ③ スクラブや角質を過剰に取る



### ④ 過剰な洗顔



### ⑤ 熱いお湯での洗顔



### ⑥ 触りすぎ、こすりすぎ



## 《なぜそれがいけないことなのか》

合成界面活性剤の入っている化粧品を使うとタンパク質の変性が起こり角質層を壊します。

塗るとツルツルと使い心地は良いのですが、ピタッと張り付き合成界面活性剤の含まれている洗顔料でないと落ちません。なので、結果として角質を傷めることになります。

適度にとることはくすみの改善にもつながるのでいいのですが、これは度合いを見るのがとても難しいですね。あまり使いすぎますと直接角質を取り除くことになります。

洗顔は毎日のことですが、ジェンティールでもオススメしている石けん洗顔もゴシゴシこすったり、回数を過剰に重ねると、どんなにいいと言われていても皮脂を奪い角質層も荒れてきます。

これも皮脂を過剰に取り過ぎてしまいます。

日常の何気ないところで繰り返されています。鏡を見るたびに気になる場所に触れたり、スキンケアをするときに、つい“効いて！”と願うあまり、念入りにやり過ぎていませんか？

たくさんありますが、これらのアイテムを使わない、全て逆のことをしていけば改善に一步近づくとのことです。

シミやシワなど良く目に付いてしまうので、アンチエイジングを急ぎたい気持ちもわかりますが、まずは乾燥を改善させないことには始まらないのです。

というのも、乾燥が改善されて始めてきちんとしたターンオーバーが始まり、

シミの改善につながるからです。まずは、乾燥を改善されることがスタートライン！



今までたくさんお手入れを頑張られたのですから、《やりすぎない→でも丁寧なスキンケア》に切り替えることは容易にできるはずですよ。

これからです、ワクワクしながら改善を楽しみましょう！

ちなみに、コラーゲンなどのエイジング成分は分子が大き

すぎて真皮に届くことはありません。届くとしたら、それはバリア機能を壊していくだけです。

つまり、肌荒れや成分が合わなければアレルギー反応になり結果、余計にお肌に負担をかけてしまうことになります。

この辺のことはまた詳しくお話します。お楽しみに！